

主 審 用 語		主 審 表 示 法 ・ 動 作	H26.3.16
1	構えて	試合開始直前主審所定の位置に直立	
2	勝負始め	試合開始、主審所定の位置に直立	
3	後しばらく	試合終了30秒前の伝鈴合図を試合者に明確に告げる。	
4	止 め	手刀を頭上より振り下ろす。中止、試合の終了、主審所定位置	
5	元の位置	試合者、主審所定位置	
6	続けて	主審の宣告がないのに試合を中止した時、続行させる。	
7	続けて始め	主審は所定位置に立ち、左右何れかの足を後に引き(前屈)両腕を斜め上に挙げ、大きく広げ体の前で合わす。	
8	時間(タイム)	計時係への時間削除の合図	
9	副審集合	伸ばした腕を肘を曲げながら招集する。	
10	判 定 (再試合の場合)	場外所定位置(特に定められていない)に立ち長笛及び短笛を吹き、副審に表示させ、短笛を吹き旗を降ろさせ場内所定位置に戻る。	
11	引き分け	両腕を体の前で交叉させ手の平を上にして斜め下に伸ばす。	
12	再試合	勝負始めと宣し、試合を再開させる。	
13	とりません	不十分、両腕を体の前で交叉させ手の甲を上にして斜め下に伸ばす。	
14	相 打 ち	両拳を体の前で突き合わす。	
15	技あり	得点者側の手を真横に伸ばす。	
16	赤(白)の勝ち	ベルトラインから斜め上に腕を伸ばす。	
17	赤(白)一本	決め技を明示し、ベルトラインから斜め上に腕を伸ばす。	
18	反則警告	違反者に向き拳に手刀を添えて前に出す。	
19	反則注意	違反者に向き拳に手刀を添えて前に出す。その後人差し指で違反者の腹部を指す。	
20	反 則	違反者に向き拳に手刀を添えて前に出す。その後違反者の顔を指し、相手に勝ちを宣告する	
21	場外注意	一旦、場外を指した後、違反者の腹部を指す。	
22	場 外	一旦、場外を指した後、違反者の顔を指し、相手に勝ちを宣告する。	
23	無防備注意	人差し指を立て肘を前に45度曲げた後、違反者の腹部を指す。	
24	無防備	人差し指を立て肘を前に45度曲げた後、違反者の顔を指し、相手に勝ちを宣告する。	
25	赤(白)棄権 白(赤)の勝ち	人差し指で一旦棄権者の立ち位置を指し、相手に勝ちを宣告する。	
26	失 格	失格者の顔を指し、強く宣告すると同時に人差し指を場外に向ける。この場合相手に勝ちを宣告する。	
27	弱 い	片手を上下に振る	
28	ブロック	肘打ちのジェスチャー	
29	伺 い	掌を上に向け両手を広げて肘を前に45度曲げる。	

副 審 表 示 (※ 右手赤旗、左手白旗)

- |        |                   |           |                           |
|--------|-------------------|-----------|---------------------------|
| 1、相打ち  | 前で2本の旗を水平にする。     | 7、 取りません  | 旗を交差的に振る。                 |
| 2、技有り  | 赤(白)の旗を真横にする。     | 8、 一 本    | 旗を斜め上に挙げる                 |
| 3、警 告  | 違反者の旗を胸の高さで小さく回す。 | 9、 場 外    | 違反者のコートラインを旗で指し上下に振る      |
| 4、注 意  | 違反者の旗を頭上で小さく回す。   | 10、 見えません | 旗を顔の前で交叉する。               |
| 5、反 則  | 違反者の旗を頭上で大きく回す。   | 11、 無防備   | 旗を腕45度に曲げて上げる             |
| 6、競技中止 | 紅白旗をまとめて頭上で大きく回す。 | 12、 ブロック  | ブロック側の旗を立てに、攻撃側の旗を横にして重ねる |